

令和5年度仁木町地域おこし協力隊活動報告書

令和5年度における活動内容記入願います。

氏名	三浦夕佳	活動年数	3年
活動目標	※活動開始時に設定した目標 ワインが難しいとイメージを持つ方に少しでもわかりやすく伝えていく活動をしていきたい。		
活動内容 ※500文字以上	※何をして、どうなったのか。また、その結果自身の活動や地域おこしにどう繋がったのか。 まず、活動開始時に設定した「ワインが難しいとイメージを持つ方に少しでもわかりやすく伝えていく活動をしていきたい」という活動目標についてであるが、目標は概ね達成できたと考える。 なぜなら、私自身がワインについて勉強したことで初歩的なことを理解できたからである。協力隊3年目になり、ワイン造りやイベント、さらにワイン検定を通じてワインの造り方や飲み方、ワインの用語等を学んだことで移住前よりワインについて知識が付いたからである。 そのため、ワインの基礎知識を理解したことで、イベントなどで簡単な質問については答えられるようになり伝えることに繋がったと考える。 次に「ワインについてわかりやすく伝えていくという活動」について述べていく。まず、令和5年度の中で1番大きなイベントは3月にあった関西で開催したDEAN&DELUCAのイベントである。DEAN&DELUCAの京都店・大阪店で仁木町のワインを紹介し、2つのイベントで20名以上が参加して下さった。このイベントには、ワイン愛好家からワインの勉強中という方まで幅広い方に参加していただけた。特に、ワイン初心者の方や勉強中の方と会話をし、仁木町のワインの振興に取り組んだ。参加者からは、「仁木町のワインについてよく知らなかったけれど、これからは注目します」などというコメントをいただいたため、活動開始時の目標は概ね達成できたと考えている。 イベントは、仁木町のワインだけでなく余市町のワインと一緒に広報活動をした。余市町のワインと合同でイベントをすることで、町は異なっても協力隊同士の輪ができた。余市町地域おこし協力隊の方とは、協力隊卒業後も共同で活動をしていくこ		

	とになり、今後の活動の方向性も決まってきたことが大きな収穫となった。
自己評価	●一年間の自己評価及び進捗状況 協力隊卒業後の進路が明確になったため、良好と考える。 ●活動初年度からの自己評価及び進捗状況 ● 初年度はコロナ禍ということもあり、活動や人との交流があまりできなかったが、イベントなどに積極的に参加したことで様々な方と繋がることができた。 ● 移住してきてすぐは知り合いが全くいなかったが、ここまで繋がることで、今後もお世話になる方も沢山いるので自身の活動としてはとても良かったと考える。
抱負	※次年以降又は退任後の抱負をご記入ください。 今後は、余市町の飲食店でお世話になります。繁忙期には仁木町の生産者さんや直売所にいることになると思います。
その他	※一年間で得た表彰、資格等がありましたらご記入ください。 なし。

※活動がわかる写真を掲載してください。(複数可)



活動写真



